

# 令和3年7月8日と7月9日の 大雨に関する愛知県気象速報

## 目次

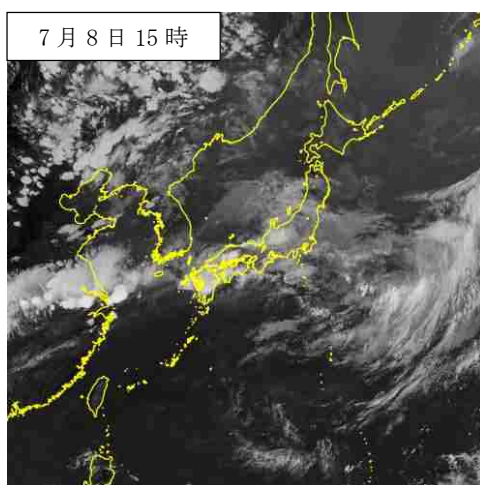
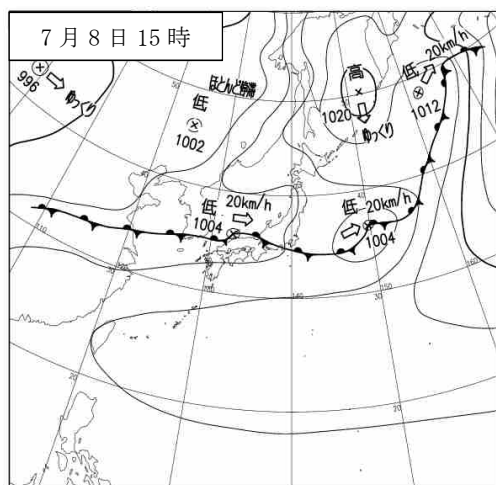
- 1 気象概況
- 2 大雨の状況等
- 3 発表情報

令和3年7月9日  
名古屋地方気象台

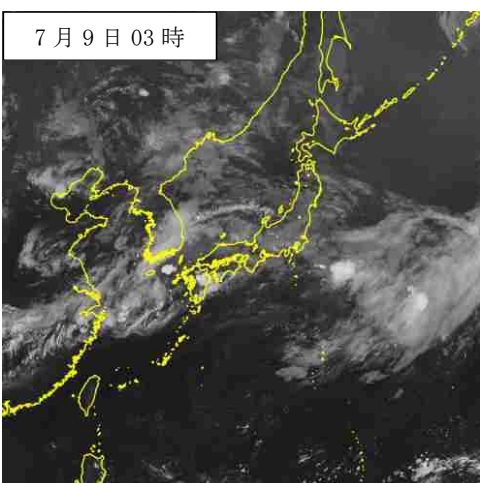
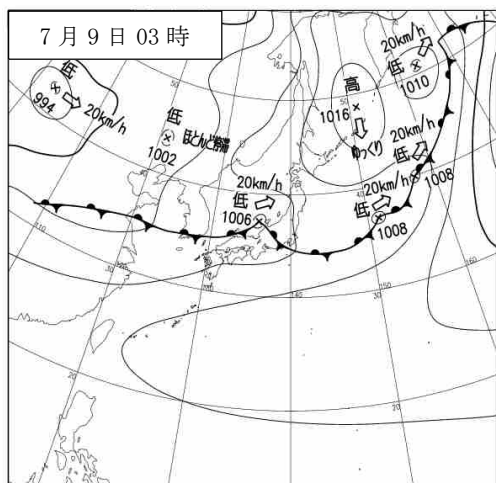
注：本資料は速報として7月9日07時までの状況を取りまとめたものです。  
後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

## 1 気象概況

7月8日から9日にかけて、梅雨前線が朝鮮半島から東海地方を通過して日本の東へへび、前線上の低気圧が山陰沖から能登半島付近へ進んだ。前線や低気圧に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため、愛知県では大気の状態が不安定となり、強い雨が降り大雨となった所があった。



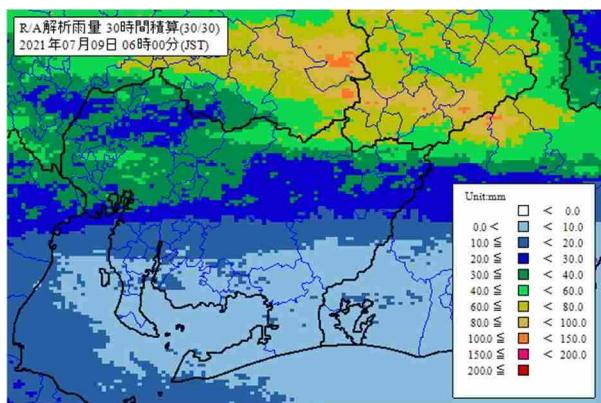
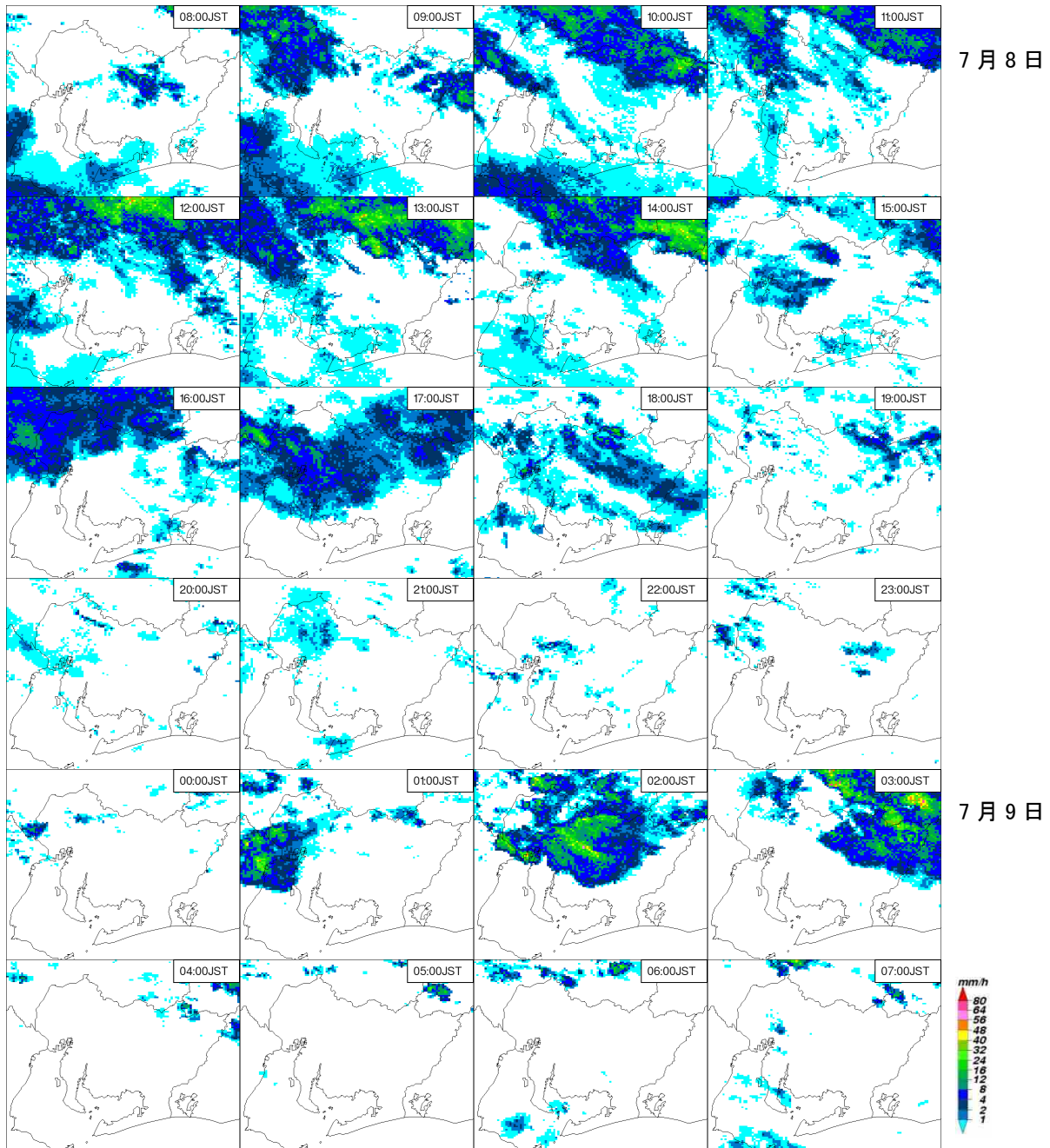
7月8日15時の地上天気図 (左) と気象衛星赤外画像 (右)



7月9日03時の地上天気図 (左) と気象衛星赤外画像 (右)

## 2 大雨の状況等

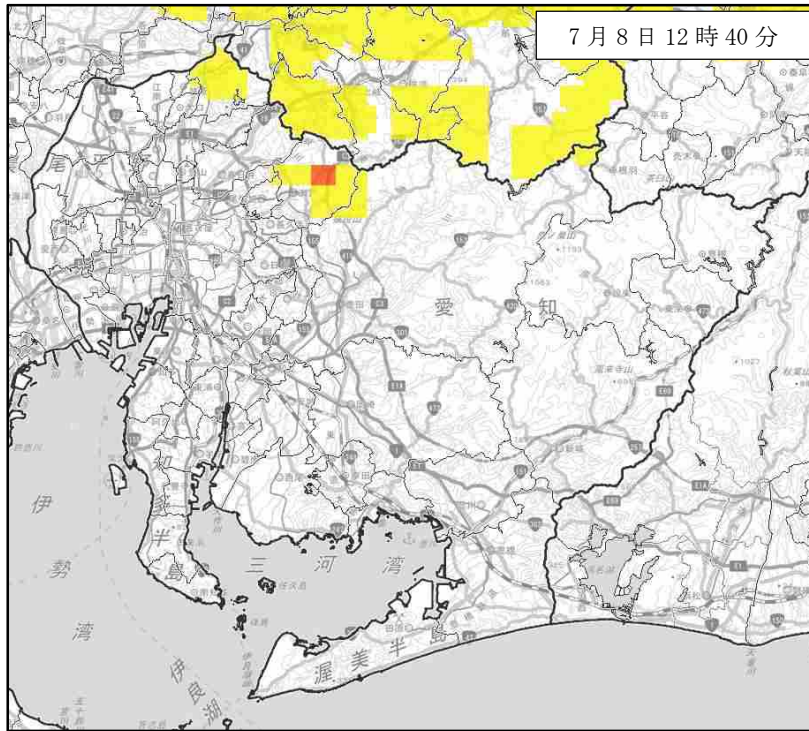
愛知県では、7月2日から3日の大雨の後も断続的に雨が降り、土砂災害の危険度がやや高い地域がある中、7月8日昼前からやや強い雨が降り、東部では強く降った所があった。8日昼過ぎから夕方には激しい雨が予想され、土砂災害の危険度が高まると予想された瀬戸市、犬山市、豊田市西部に大雨警報 (土砂災害) [警戒レベル3相当] を8日昼過ぎに発表した。この大雨警報 (土砂災害) は8日夜遅くに大雨注意報に切り替えとなったが、9日未明に雨が強まり土砂災害の危険度が高まったため、瀬戸市と豊田市西部に大雨警報 (土砂災害) [警戒レベル3相当] を9日未明に発表した。



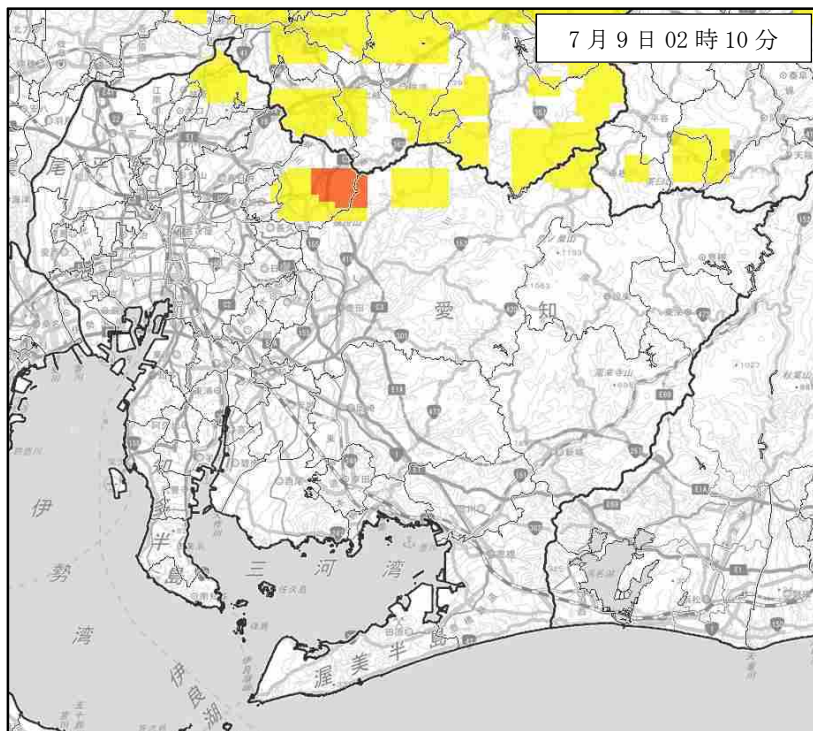
30 時間積算解析雨量分布図  
(7月8日01時~9日06時)

※ 解析雨量とは、気象レーダーとアメダス等の地上の雨量計により観測されたデータを組み合わせ、1km四方ごとに過去1時間の雨量を解析したものである。この分布の値は雨量計で観測された値ではなく、レーダーなどの資料も含めて解析した値のため、実際の雨量と異なる場合がある。





大雨警報(土砂災害)の危険度分布(7月8日 12時40分)  
 (地図出典:地理院タイル(加工して利用)等)



大雨警報(土砂災害)の危険度分布(7月9日 02時10分)  
 (地図出典:地理院タイル(加工して利用)等)

